

各位

会社名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
代表者名 代表取締役社長 渡邊 壽信
コード番号 7173 東証プライム市場
問合せ先 広報部長 大和田 健二
(TEL 03-6447-5799)

日本初！ベトナム精白米の輸入販売サポートの取組みについて ～日越外交関係樹立 50 周年を見据えて～

「金融にも強い総合サービス業」を将来像に掲げるきらぼしグループは、ベトナム・ホーチミンに拠点を構え、多くの日本企業のベトナムビジネスをサポートしております。

その取組みの一環として、今般、きらぼしグループの株式会社きらぼし銀行（頭取 渡邊 壽信、以下「きらぼし銀行」といいます。）および株式会社きらぼしコンサルティング（代表取締役社長 強瀬 理一、以下「きらぼしコンサルティング」といいます。）は、株式会社スパイスハウス（代表取締役 ホスロ・ハサンザディ、以下「スパイスハウス」といいます。）と三富実業株式会社（代表取締役 今中 俊平、以下「三富実業」といいます。）が実施した日本初となるベトナム精白米の輸入販売をサポートしましたので、お知らせいたします。

また、駐日ベトナム社会主義国共和国大使館のヴー・ホン・ナム特命全権大使とベトナムの米の生産・輸出企業であるタンロングループを迎え、「日本初！ベトナム精白米輸入販売開始イベント」を開催しましたので、併せてお知らせいたします。

2023 年は日越外交関係樹立 50 周年という日本とベトナムにとって記念すべき年です。きらぼしグループは今後も両国の架け橋として、ベトナムや首都圏におけるビジネスサポートを実施することで、日本とベトナムの経済・文化交流と、地域経済・地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記

1. 日本初！ベトナム精白米輸入販売開始イベント

開催日：2022年6月30日（木）

主催：きらぼし銀行

後援：駐日ベトナム社会主義国共和国大使館 ベトナム企業／タンロングループ

来賓：駐日ベトナム社会主義国共和国大使館 ヴー・ホン・ナム特命全権大使

参加者：タンロングループ、スパイスハウス、三富実業、その他関係者



左：ナム大使 右：渡邊頭取

2. 背景と目的

ベトナムは世界でも有数の米の生産国・輸出国であるものの、水準が高い日本の食品基準を満たすことが難しく、これまでベトナム精白米の日本への輸入販売は行われていませんでした。一方、日本で働くベトナム人は増加傾向にあり、2021年12月末時点で43万人[※]を超えるベトナム人が日本に在住しているものの、母国ベトナム米を日本で食べる機会がありませんでした。

そうした中、日本で生活する多くのベトナム人に本当のベトナム料理を提供するため、スパイスハウスと三富実業が日本で初めてベトナム精白米の輸入販売に取り組み、タンロングループが日本の食品基準に適合する米の生産に成功しました。

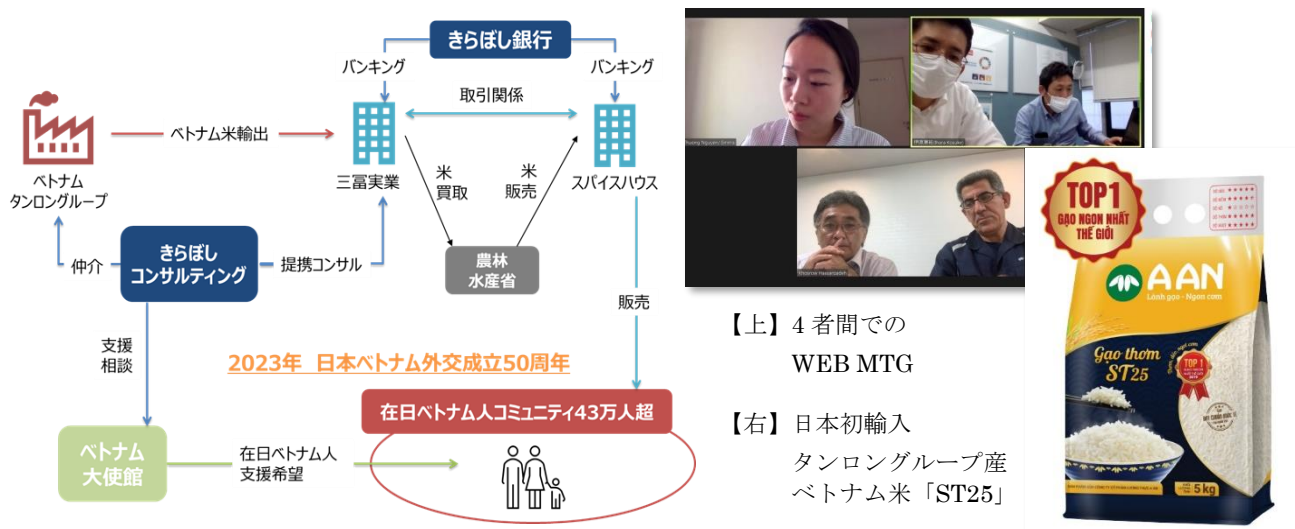
きらぼしグループは、これら日本企業とベトナム企業を繋ぎ、輸入販売が実現できるまで両社間の調整等サポートを行いました。今般の取組みは、コロナ禍での活動制限や日本初の取組みという困難を、4者の思いと実行力で乗り越え実現に至ったものです。

※ 令和4年3月29日出入国在留管理庁公表「令和3年末現在における在留外国人数について」
https://www.moj.go.jp/isa/publications/press/13_00001.html

3. ベトナム米輸入販売スキーム

概 要：2020年、ベトナム精白米を輸入販売するため、きらぼしグループが仲介し、三富実業とタンロングループのビジネスマッチングを実施。コロナ禍で活動制限がある中、日本の食品基準をクリアするため関係者全員で取り組み、2022年5月、日本で初めてベトナム精白米の輸入販売が実現。

輸 入 米：タンロングループ生産「ST25」（2019年第11回世界コメ会議最優秀賞受賞）



4. きらぼしグループのベトナムビジネスへの取組み支援

- (1) ベトナム・ホーチミンにきらぼし銀行 100%出資のコンサルティング会社を設立し、日本企業のベトナム進出、在ベトナム日系企業のビジネスをサポート。
- (2) 新韓銀行ベトナム、ベトナム投資開発銀行などベトナムの金融機関と連携し、ベトナム現地での金融サービスや、両国間のクロスボーダーM&Aプラットフォームを構築。
- (3) きらぼしコンサルティングにベトナム人社員やベトナム駐在経験者が在籍し、日本国内でベトナムビジネスコンサルティングを実施。

以 上